



PENTARO

平成 26 年 6 月 19 日

8 月 2 日 (開業)
 岐阜市長良福光町
 長良ピアゴの南側
 TEL:058-210-1211



ともえだ皮フ科院長の医療コーナー

皮膚の面白さ その2. 皮膚の感覚の続き

前回の皮膚の感覚の続きです。皮膚の感覚には温冷覚、痛覚、触覚、振動覚、圧覚があります。「圧覚って何?」と思われるかもしれませんが。そういう方は思い出してみてください下さい。小さい頃、生卵を握ったときつぶしてしまいましたか? 持っていたコップを滑り落としてしまいましたか? 物を持つときはその重力分だけ仕事をしなくてはなりません。握る力が弱すぎると手から滑って落ちてしまうし、強すぎると割ってしまいます。手に握っている物をどのくらいで押しているかを感じ取るものが圧覚です。ここで感じ取って握る力を調整しています。小さい子も大人になると卵を割らなくなるし、コップも落とさなくなります。人生経験(回数)を重ねていく内に無意識に出来るようになっていくのです。生まれた後から成長と共に発達する感覚もあるのです。(文責 友枝裕人 ← 院長の次男で母方に養子)

スタッフニュース

今年も木曜日のカジュアルデーを始めます!
 金曜日には、すでに蒸し暑い連日の猛暑に対抗して「クールビズの白衣」を着て、元気に頑張ります☆



ホットニュース

事務スタッフの伏屋さんがご結婚されました!
 幸せな家庭を築いてってください(*^-^*)
 ご結婚後も、引き続き勤務されます。

近くのカフェ
 でお祝い♪



♡おめでとう
 ございます♡



広げよう桜の輪

岐阜さくらの会 理事
院長 三和敏夫

下方の新聞記事の如く、今年もボランティアで念願のロシア国の主要都市（サンクトペテルブルグとモスクワ）で、桜の植樹に参加出来た。常連者は約 40 人、半年程前から計画されていた。しかし、共産圏で、遠方（約 12 時間のフライト）なので予約通りに集まらなくて幹部の方は困っていた。

ロシアの植樹活動は、去年の 7 月にも極東の「ウラジオストック」市の日本人墓地に冥福を祈りつつ植樹をした。ゆえに今年は費用と体力の衰えから参加しないと決めていた。戸惑っていた私にも強引にお誘いが当然かかった。しかも、長男（皮フ科医）が留守中の代診医をやってあげる、とうれしい返答をくれた。

家内を誘ったが、市議会開催や亡き実母の法事等、公私に多忙で、高所恐怖症傾向なので長時間のフライトにはまいってしまうので最初からはずした。（以下略す）

2014 年（平成 26 年）6 月 4 日



有名なバレエ公演を観る



モスクワの赤の広場



モスクワ大学を背景



医院：各務原市那加桜町 2 - 368

Tel 383 - 6800

自宅：各務原市三井北町 1 - 171

Tel 382 - 1437

三和ゆき後援会事務所（三和皮フ科北）

Tel 371 - 5558

三和皮フ科HP：<http://miwahifuka.org/>